

財 産 目 録
令和 3年 3月 31日現在

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
預貯金	愛知銀行 守山支店	-	運転資金として	-	-	170,724,625
	名古屋銀行 茶屋坂支店	-	運転資金として	-	-	62,501,981
			小計			233,226,606
事業未収金		-	2・3月分介護報酬等	-	-	74,749,476
未収金		-	3月分未精算費用	-	-	14,700,056
未収補助金		-	名古屋市 非常用自家発電設備整備補助金	-	-	2,785,385
			流動資産合計			325,461,523
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	(特別養護老人ホーム 建国ビハラー) 名古屋市守山区青葉台206 他8筆 11,327.36 m ² の内	-	第1種社会福祉事業である、特別養護老人ホーム等に使用している	-	-	190,821,610
	(ケアハウス 建国ビハラー) 名古屋市守山区青葉台206	-	第1種社会福祉事業である、ケアハウスに使用している	-	-	88,919,729
	(建国ビハラー てんまん) 名古屋市千種区天満通二丁目10番 250.34 m ²	-	第2種社会福祉事業である、小規模多機能等に使用している	-	-	55,173,400
			小計			334,914,739
建物	(特別養護老人ホーム 建国ビハラー) 名古屋市守山区青葉台206 5,519.24 m ² の内	1998年度	第1種社会福祉事業である、特別養護老人ホーム等に使用している	1,478,741,908	908,375,963	570,365,945
	(ケアハウス 建国ビハラー) 名古屋市守山区青葉台206	1998年度	第1種社会福祉事業である、ケアハウスに使用している	719,445,367	470,968,933	248,476,434
	(建国ビハラー てんまん) 名古屋市千種区天満通二丁目10番 562.74 m ²	2015年度	第2種社会福祉事業である、小規模多機能等使用している	150,960,768	42,149,435	108,811,333
			小計			927,653,712
定期預金	愛知銀行 守山支店	-	設立時に必要とされた預金	-	-	1,000,000
			基本財産合計			1,263,568,451
(2) その他の固定資産						
建物		2020年度	第1種・第2種社会福祉事業に使用している	2,204,400	57,520	2,146,880
構築物		-	第1種・第2種社会福祉事業に使用している	9,605,356	7,391,233	2,214,123
車両運搬具		-	利用者の送迎用	22,706,946	20,823,893	1,883,053
器具及び備品	器具及び備品	-	第1種・第2種社会福祉事業に使用している	101,571,016	77,700,942	23,870,074
	絵画	-	装飾用	8,000,000	8,000,000	0
			小計			30,114,130
権利	水道施設利用権	-	第1種・第2種社会福祉事業に使用している	461,160	190,829	270,331
ソフトウェア	システム使用権	-	第1種・第2種社会福祉事業に使用している	4,434,975	2,464,097	1,970,878
無形リース資産	システム使用権	-	第1種・第2種社会福祉事業に使用している	5,248,800	2,435,440	2,813,360
退職給付引当資産	財団法人 愛知県民間社会福祉事業職員共	-	将来の退職金の支払いに備えて	-	-	17,264,430
修繕費積立資産	愛知銀行 守山支店	-	将来の修繕費の支払いに備えて	-	-	40,500,000
備品等購入積立資産	愛知銀行 守山支店	-	将来の備品等の購入に備えて	-	-	17,000,000
施設整備積立資産	愛知銀行 守山支店	-	将来の施設整備に備えて	-	-	10,000,000
差入保証金	駐車場保証金等	-	第1種・第2種社会福祉事業に使用している	-	-	9,000
長期前払費用	リサイクル料等	-	第1種・第2種社会福祉事業に使用している	-	-	58,540
その他の固定資産	電話加入権	-	第1種・第2種社会福祉事業に使用している	-	-	229,320
			その他の固定資産合計			120,229,989
			固定資産合計			1,383,798,440
			資産合計			1,709,259,963
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分業者支払い分等	-		-	-	10,014,024
その他の未払金	利用者負担分差額	-		-	-	853,557
1年以内返済予定リース債務	シャープファイナンス	-		-	-	1,049,760
未払費用	3月分社会保険料、3月分給与	-		-	-	36,950,647
繰上預り金	3月分所得税・住民税等	-		-	-	848,304
賞与引当金		-		-	-	8,100,000
			流動負債合計			57,816,292
2 固定負債						
リース債務	シャープファイナンス	-		-	-	699,840
退職給付引当金		-		-	-	17,264,430
長期預り金	ケアハウス入居者一括徴収分	-		-	-	67,000
			固定負債合計			18,031,270
			負債合計			75,847,562
			差引純資産			1,633,412,401

(記載上の留意事項)

- 土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- 同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- 科目を分けて記載した場合は、小計を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- 「使用目的等」には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- 「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と等额になることに留意する。
- 建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- 減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- 車輜運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輜番号は任意記載とする。
- 預金に関する口座番号は任意記載とする。